

Chapter 10

マルチメディア教室を活用するには

本章では、大学のマルチメディア教室にある機器の使い方を説明します。用意しているマルチメディア機器の種類、コンピューターの利用方法や貸出 PC の種類、特殊なソフトウェアの操作方法などを記載しています。

※本書に記載の画面は、実際の画面と一部異なる場合がございます。

10.1. 目白のマルチメディア教室を活用するには

10.1.1. マルチメディア教室の紹介

マルチメディア教室には、CD/DVD/BDプレイヤー/書画カメラ等の機器が備え付けられており、様々なメディアを授業に用いることができます。また、講師控室にある貸出PCや、貸出Wi-Fi AP(アクセスポイント)、マルチメディアLABの各機器を利用することも可能です。

マルチメディア教室の機器を使用する場合は、教卓の鍵、あるいは鍵の入ったポーチが必要となります。必ず、授業開始前にご用意ください。

【鍵の場所】

西1号館のマルチメディア教室…………… 西1号館1階の講師控室
 中央教育研究棟のマルチメディア教室 …… 中央教育研究棟1階の教務課
 その他の建物のマルチメディア教室 …… 西5号館1階の受付の向かい

※西1号館、南1号館、中央教育研究棟の一部の教室は、教職員証(ICカード)で利用できます。

各マルチメディア教室の設備、および教卓の鍵の詳細は、ICTサポートのホームページ(教室情報)をご覧ください。

10.1.2. 授業でコンピューターを使用するには

マルチメディア教室の備付PCや講師控室のアカウントが必要な貸出PCを利用する場合は、GCS26環境のアカウントが必要になります。アカウントは、利用申請から発行まで1週間ほどかかります。アカウントの詳細は「1.2. アカウントについて」をご覧ください。

また、持込PCや貸出PC、貸出Wi-Fi APを教室で使用する場合、マルチメディア操作卓への接続が必要です。接続については予めリハーサルをしてから授業に臨まれることをお勧めします。

ICTサポートでは、リハーサルに立ち会ってサポートすることは可能ですが、授業中の操作などの作業代行(マルチメディア操作卓と機器の接続など)はできませんので、ご了承ください。

【教室における各PCの使用について】

	PC画面の投影	インターネット接続	個人データ領域(Z:ドライブ)のファイルを使用
備付PC ※1	可	可	可
アカウント必要 貸出PC ※1	可	可	可
アカウント不要 貸出PC	可	可	不可 ※3
持込PC	可	可 ※2	不可 ※3

※1 サインイン時にアカウントが必須

※2 インターネット接続時にアカウントが必須(「10.1.2.(c) 持込PCを使用する」参照)

※3 Proselfを利用して閲覧することは可能(「6.1.2 フォルダ構成」参照)

10.1.2.(a) 備付PCを使用する

備付PCを使用するには、GCS26環境のアカウントが必要です。研究室や事務室のGCS26マシンと同じ環境に加え、授業向けソフトウェアも一部インストールされています。アカウントを持っていない場合は、サインインできないので使用することができません。

10.1.2.(b) 貸出PCを使用する

講師控室には、GCS26環境のアカウントが必要なものが2台とアカウントが不要なものが6台、計8台のノート型の貸出PCを配備しております(2026年4月1日現在)。ご利用の際は、講師控室にある貸出簿に必要事項をご記入ください(貸出PCの台数には限りがあり、先着順となります)。貸出PCの定期予約をご希望の場合は、講師控室のスタッフにご相談ください。

【貸出 PC の詳細】

アカウント必要貸出 PC	アカウント不要貸出 PC
<ul style="list-style-type: none"> ● GCS26 ドメインへのサインインが必要 (GCS26 環境のアカウントが必要) ● 研究室と同じ環境で使用可能 (Z、S ドライブにアクセスできる) 	<ul style="list-style-type: none"> ● サインインは不要 (GCS26 環境のアカウントは不要) ● ファイル等を PC 内に保存不可 (データは終了時に自動削除)

貸出 PC ・ Dell Pro 14 (Windows 11 Education [64bit])
主なインストール済みソフトウェア ・ Microsoft Word, Excel, PowerPoint など ・ Microsoft Edge など

10.1.2.(c) 持込PCを使用する

教室の備付PCや講師控室の貸出PC以外にも、持ち込んだPCを使用して以下ができます。

- ◆ 画面をプロジェクターに投影すること。
- ◆ ネットワークに接続して Web 等を閲覧すること。
ただし、認証システムでサインインが必要です。

認証システムとは、GCS26環境のアカウントを所持しているユーザーであれば手続きを必要とせず、個人のPCをインターネットに接続することができるシステムです。アカウントの取得はICTサポートで受け付けております(「1.2. アカウントについて」参照)。

2026年4月現在、認証システムを利用できる情報コンセント(有線LANケーブル用接続口)の設置場所は以下のとおりです。

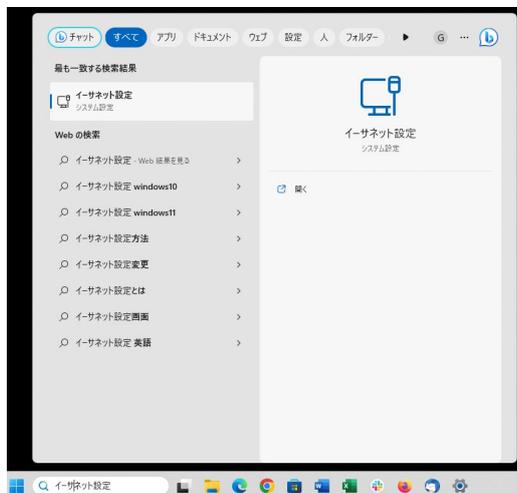
- 西1号館:各教室
- 西2号館:各教室(教卓)
- 西5号館:各教室(教卓)
- 北1号館:各教室
- 東2号館:1~7階の教室・閲覧室
- 南1号館:各教室
- 南2号館:各教室(教卓)
- 南3号館:各教室
- 南7号館:講義実験室, 物理実験室, 生命科学実験室
- 中央教育研究棟:各教室, 法科大学院自習室

ここでは、認証システム利用の手順をWindows 11を例として説明します。その他のOSをご使用の場合は、ICTサポートまでお問い合わせください。

まず、使用するコンピューターのIPアドレスをDHCPで自動取得する設定を行います。

【DHCPでIPを取得する設定】

- (1) タスク バーの「検索」欄 に「イーサネット設定」を入力し、「イーサネット設定」画面を開きます。



- (2) 「IP割り当て」と「DNSサーバーの割り当て」が「自動(DHCP)」となっていることを確認します。設定が異なっていたら、横の[編集]ボタンをクリックし、「自動(DHCP)」に変更します。



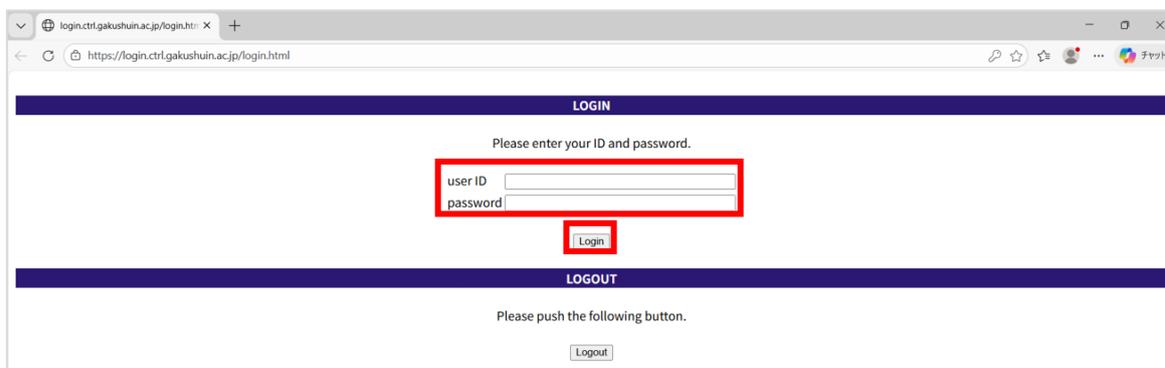
以上でネットワークに接続する準備ができました。

次に、以下の手順で認証を行います。

【認証システムにアクセスする】

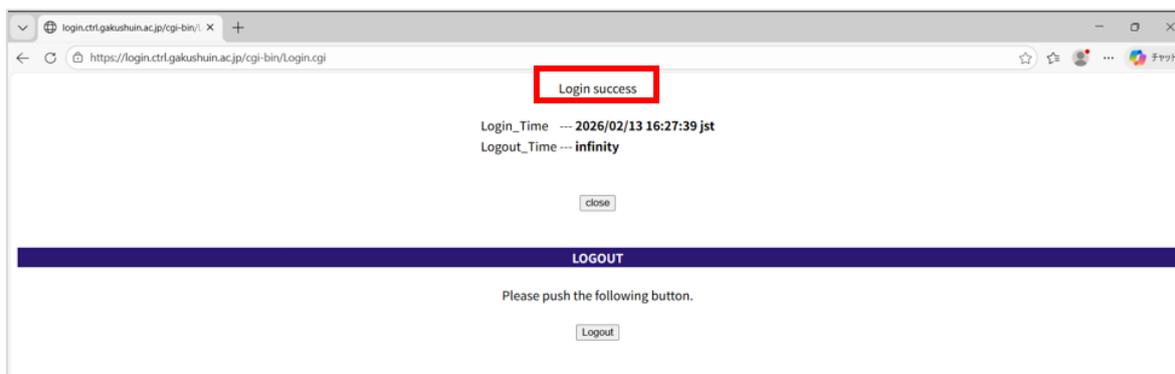
(3) ブラウザーを起動し、“ <https://login.ctrl.gakushuin.ac.jp/> ”にアクセスします。

認証ページが表示されますので、「user ID」欄に学習院のユーザーアカウント名、「password」欄にパスワードを入力して、[Login]をクリックします。

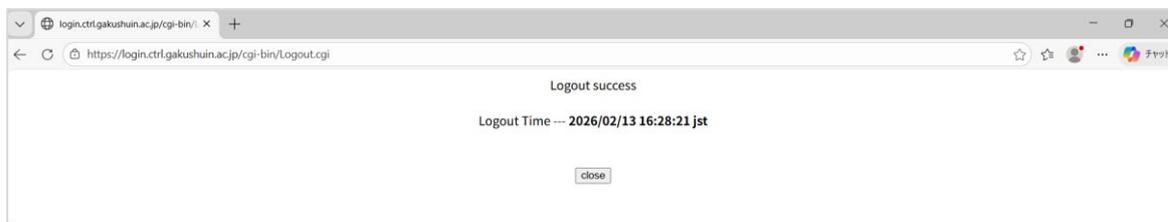


(4) 認証に成功すると、下図のように「Login success」という文字が表示されます。

以後、インターネット接続が可能となります。ブラウザを閉じても接続の切断はされません。



インターネット接続を終了する際は、再度“ <https://login.ctrl.gakushuin.ac.jp/> ”にアクセスして、[Logout]ボタンをクリックしてください。「Logout success」という文字が表示されたらブラウザを閉じてください。



※セキュリティソフトなどの設定によりネットワーク応答が遮断されている場合に、ネットワークから切断（認証を再要求）されることがあります。その場合は設定を変更する必要があります。不明な時は、ICTサポートまでご相談ください。

10.1.3. 授業で学内Wi-Fiを使用するには

授業では学内Wi-Fiを使用することもできます。講師控室では、Wi-Fi AP(アクセスポイント)のない教室でも使用するための機器(Wi-Fi AP)の貸し出しをしています。

【学内Wi-Fiが使用できる教室】

2026年4月時点で学内Wi-Fiが使用できる場所は以下のとおりです。

- | | |
|----------------------|---------------|
| ◆ 西1号館 | ◆ 南3号館 |
| ◆ 西2号館 | ◆ 南4号館 |
| ◆ 西5号館 | ◆ 南5号館 |
| ◆ 北1号館 | ◆ 南6号館 |
| ◆ 北2号館 | ◆ 南7号館 |
| ◆ 東1号館(1~10, 12~14F) | ◆ 中央教育研究棟 |
| ◆ 東2号館(1,2,5-13F) | ◆ 輔仁会館(1,2F) |
| ◆ 南1号館 | ◆ 百周年記念会館 |
| ◆ 南2号館(2~4F) | ◆ 富士見会館(2-4F) |

※このほかの教室で学内Wi-Fiを使用したい場合は、貸出Wi-Fi APをご利用ください。

※学内Wi-Fiが使用できる各教室の情報は、ICTサポートのホームページ(教室情報)をご覧ください。

【貸出Wi-Fi AP】

講師控室ではWi-Fi APを貸し出しており、GCS26環境のアカウントを持っていれば使用することができます。ご使用の際は、講師控室にある貸出簿に必要事項をご記入ください(貸出Wi-Fi APの台数には限りがあり、先着順となっています)。

GCS26環境のアカウントは、利用申請から発行まで1週間ほどかかります。詳細は「1.2. アカウントについて」をご覧ください。

貸出Wi-Fi APを使用するには、以下の手順が必要になります。

- (1) コンセントとLANケーブルを、マルチメディア操作卓に接続します。
2, 3分経過後、学内Wi-Fi「gu26x」に接続できるようになります。
- (2) ネットワークに接続したい機器でgu26xに接続し、アカウントとパスワードを入力します。

より詳細な接続手順が必要な場合は「2.5.GCS26 マシン以外をWi-Fiで使用する場合」をご覧ください。

10.1.4. マルチメディア教室で困ったときは

マルチメディア教室を使用していて何かトラブルがあった場合には、ICTサポートにお問い合わせください。マルチメディア機器の操作説明も受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。教室での操作説明は授業前や空き時間など、余裕をもってご相談いただけるとスムーズに授業を始められます。

10.2. 戸山のマルチメディア教室を活用するには

10.2.1. マルチメディア教室の紹介

2号館, 7号館の各マルチメディア教室には、CD/DVD/BDプレイヤー/書画カメラ等の機器が備え付けられており、様々なメディアを授業に用いることができます。2号館, 7号館以外の教室の中にもマルチメディア機器を使用できる教室があります。

10.2.2. 授業でコンピューターを利用するには

GCS26環境のアカウントを持っているかどうかによって使用できるコンピューターが異なります。また、申請を行うと授業資料配布用のSドライブ(「8.2.1.(a) Sドライブ」参照)を使用することができます。ご希望される場合は、ICTサポートにご相談ください。

10.2.2.(a) 備付PCを使用する

GCS26環境のアカウントを持っている場合には、備付PCにサインインして使用することができます。研究室や事務室のGCS26マシンと同じ環境で使用できます。

10.2.2.(b) 持込PCを使用する

教室へ持ち込んだPCの画面をプロジェクターに投影することが可能です。持ち込んだPCをネットワークに接続してWebを閲覧するためには認証システムを利用します。認証システムとは、GCS26環境のアカウントを所持しているユーザーであれば手続きを必要とせず、個人のPCをインターネットに接続することができるシステムです。「10.1.2.(c) 持込PCを使用する」では、Windows 11を例として認証システムの詳しい操作手順を載せていますので、そちらをご覧ください。アカウントの取得を希望される場合はICTサポートにご相談ください。

10.2.3. マルチメディア教室で困ったときは

マルチメディア教室での授業中に何かトラブルがあった場合には、2号館1階のサポートセンターへご連絡ください。なおマルチメディア教室の機器をお使いの際は、事前に操作の確認やリハーサルをすることをお勧めします。ご不明な点がございましたら、ICTサポートにご相談ください。

また、ICTサポートではマルチメディア機器の操作説明も受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。教室での操作説明は授業前や空き時間など、余裕をもってご相談いただけるとスムーズに授業を始められます。

10.4. CAIシステム(eWatcher SRIV)

「eWatcher SRIV」を用いることで、CAI(コンピューター支援教育、Computer Assisted Instruction)を行うことができます。2026年4月時点で西1号館203,204,205教室、西2号館202,303教室、南2号館200教室、南3号館101,102教室、中央教育棟501~506教室、2号館221,224~228教室、7号館745,755教室、8号館824教室に導入されています。

ここでは代表的な機能のみを説明します。詳細な機能はICTサポートのホームページを参照ください。

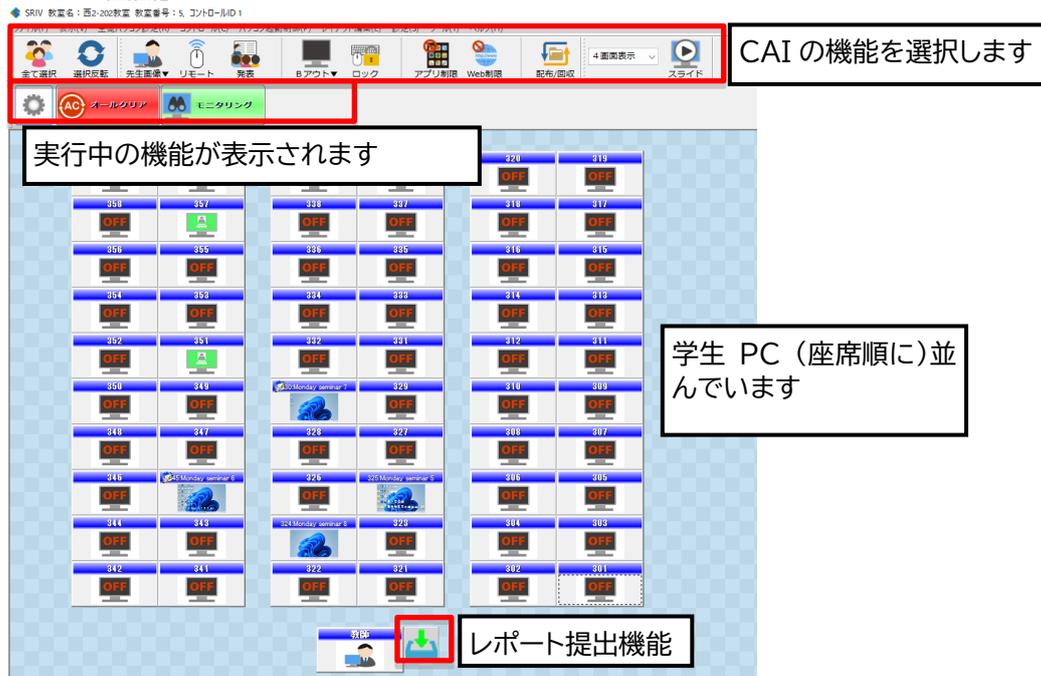
<https://www.gakushuin.ac.jp/houjin/joho/support/manual/classroom/ewatcher.pdf>

10.4.1. eWatcher SRIVの概要

【eWatcherの起動】

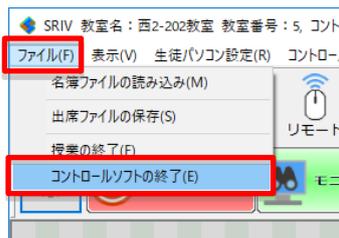
教卓PCを起動して、サインインすると自動的に「eWatcher SRIV コントロールソフト」が起動します。

【eWatcherの画面】



【eWatcherの終了】

メニューバーの[ファイル]→[コントロールソフトの終了]をクリックして終了します。



10.4.2. 学生に教材を配信する

学生側のPCの画面に教材映像を配信することができます。



教卓PCの画面を学生に配信します。学生の座席アイコンを選択することで、特定の学生に送信することができます。



特定の学生PCの画面を他の学生に配信します。

10.4.3. 学生PCを制御する

学生側のPCを制御し、講義に集中させたり、学生の操作の手助けをしたりできます。



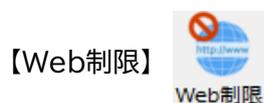
選択した学生のPCをブラックアウト(画面を真っ黒に)します。



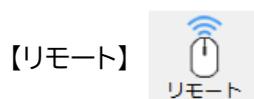
選択した学生のPCをロックします。ロックされている間、学生のPCは操作を受けつけません。



選択した学生のPCに対して、指定したアプリケーションの使用を制限します。



選択した学生のPCに対して、「Microsoft Edge」を使っでのインターネットの閲覧を制限します(実行時に、[全てのサイトアクセスを禁止する]にチェックを入れる必要があります)。



選択した学生のPC画面を先生側のPCに映し、さらに先生側で通常のPC操作のように遠隔操作できます。

操作ロックがかかり、学生側で操作できなくなります。

【配布／回収】

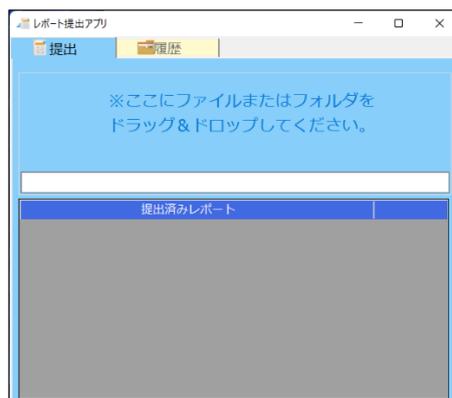


配布/回収

選択した学生のPCに対して、ファイルやフォルダーの配布・回収を行います。

10.4.4. レポートを提出させる

学生を選択して、教師横の[レポート]アイコンをクリックすると、学生PCに「レポート提出アプリ」画面が表示されます。このアプリを使用して学生にレポートの提出を要求できます。



10.5. 無線投影(Cynap)

Cynapは、無線で画像配信する設備です。Wi-Fiの機能を有したWindows PC、Apple Mac、iPad、iPhone、Androidのモバイル機器に対応しています。同時に4端末まで接続できます。Cynapが利用可能な教室の情報はICTサポートのホームページ(教室情報)を参照してください。

10.5.1. Cynapと機器を接続する

マルチメディア卓を起動します。コントローラ(タッチパネル)で無線投影を選択します。

※下図は中央棟のマルチメディア教卓の画面になります。



準備モニターやプロジェクターに表示された方法により、各種PC等と接続が可能です。



※無線画面投影時に入力が必要なPINコードは、毎日変更されます。

10.5.2. Cynapを使用してWindows 11の画面を投影する

Windows 11は、Miracastの機能を利用して接続します。

- (1) 学内Wi-Fi「gu26x」に接続します。接続方法については「2.5.2. Wi-Fi接続方法(Windows編)」を参照してください。
- (2) [Windows + K]キーを押し、使用可能なディスプレイの一覧を表示し、表示する教室をクリックします。

※一覧表示には、少し時間がかかります。

※表示する教室を選択すると準備モニターまたはプロジェクターの画面に4桁のPINコードが表示されます。

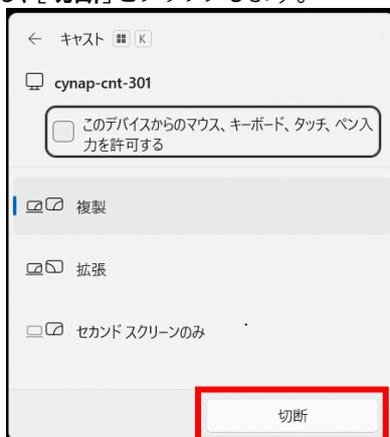


- (3) 準備モニターまたはプロジェクターに表示された4桁のPINコードを入力して、[接続]をクリックします。



切断方法

- (1) [Windows + K]キーを押し、[切断]をクリックします。



10.5.3. Cynapを使用してMacの画面を投影する

MacはAir Playの機能を利用して接続します。

- (1) 学内Wi-Fi「gu26x」に接続します。接続方法については「2.5.3. Wi-Fi接続方法(macOS Sonoma編)」を参照してください。
- (2) メニューバーから「コントロールセンター」を表示します。



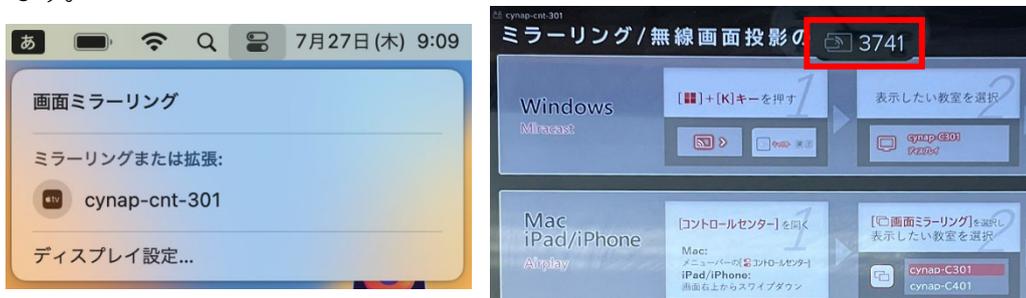
- (3) コントロールセンターの「画面ミラーリング」をクリックします。



- (4) しばらくすると、一覧が表示されます。一覧より表示したい教室を選択します。

※一覧表示には、少し時間がかかります。

※表示する教室を選択すると準備モニターまたはプロジェクターの画面に4桁のPINコードが表示されます。



- (5) 準備モニターまたはプロジェクターに表示された4桁のPINコードを入力すると画面のミラーリングが開始します。



切断方法

- (1) コントロールセンターの[画面ミラーリング]をクリックします。



- (2) 青丸で表示されている接続済みのデバイスをクリックすると画面ミラーリングが終了します。



10.5.4. Cynapを使用してiPhone/iPadの画面を投影する

iPhone/iPadは、Air Playの機能を利用して接続します。

- (1) 学内Wi-Fi「gu26x」に接続します。接続方法については「2.5.4. Wi-Fi接続方法(iPhone/iPad編)」を参照してください。
- (2) コントロールセンターを表示し、コントロールセンターの[画面ミラーリング]をクリックします。



(3) 一覧より表示したい教室をタップします。

※一覧表示には、少し時間がかかります。

※表示する教室を選択すると準備モニターまたはプロジェクターの画面に4桁のPINコードが表示されます。



(4) 表示された4桁のPINコードを入力し、[OK]をタップすると画面のミラーリングが開始します。



切断方法

(1) コントロールセンターの[画面ミラーリング]をタップします。



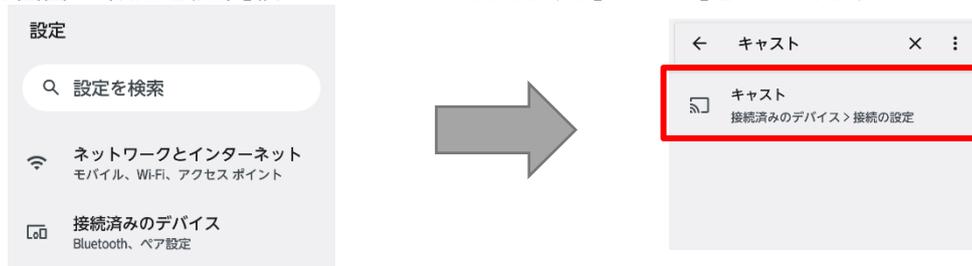
(2) [ミラーリングを停止]をタップします。画面ミラーリングが終了します。



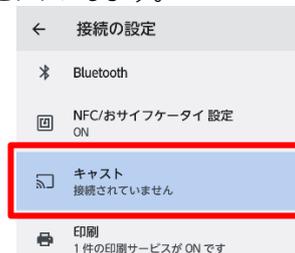
10.5.5. Cynapを使用してAndroidの画面を投影する

AndroidはMiracastの機能を利用して接続します。機種によって画面が異なります。

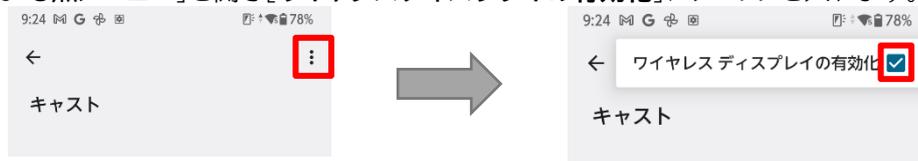
- (1) 学内Wi-Fi「gu26x」に接続します。接続方法については「2.5.5. Wi-Fi接続方法(Android編)」を参照してください。
- (2) 設定画面の「設定を検索」欄に“キャスト”と入力します。[キャスト]をタップします。



- (3) 「接続の設定」画面の[キャスト]をタップします。



- (4) 初回は「三点メニュー」を開き[ワイヤレスディスプレイの有効化]にチェックを入れます。



- (5) 一覧が表示された表示したい教室を選択します。一覧が表示されるには少し時間がかかります。選択すると画面に4桁のPINコードが表示されます。



- (6) 準備モニターまたはプロジェクターに表示された4桁のPINコードを入力し、[同意する]ボタンをタップします。

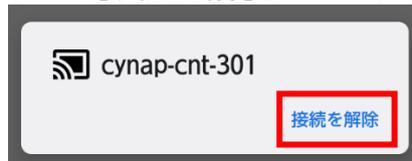


切断方法

- (1) 設定のキャストを表示し、接続済みのデバイスをタップします。



- (2) ポップアップ画面が表示されるので、[接続を解除]をタップすると、切断されます。



10.9. 授業風景を録画する。配信する。

学習院大学の一部教室では授業風景を録画するカメラが設置してあります。このカメラ画像を録画したり配信で利用したりすることが可能です。音声は教卓から入ります。



録画機能を利用するには「USB メモリ」を、ご用意してください。
授業録画の方法についてはICTサポートのホームページ(教室情報)をご参照ください。